

日本社会保障法学会会報 第25号

発行日：2008.9.1 発行人：良永彌太郎 編集人：石橋敏郎 発行：日本社会保障法学会
事務局住所：〒862-8502 熊本県熊本市月出3-1-100 熊本県立大学総合管理学部気付
Tel：096-383-2929(代表) Fax：096-383-2966 E-mail：social-security@pu-kumamoto.ac.jp
URL：http://www.soc.nii.ac.jp/jassl/ 会員数：603名(2008年9月1日現在)

第54回秋季大会開催案内 事務局長 石橋敏郎(熊本県立大学)

日本社会保障法学会第54回秋季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

・日 時：2008年10月12日(日) 9:30~17:00

・会 場：東洋大学 白山キャンパス(〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20)

大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。

総会・ミニシンポジウム第一会場：1号館 1階 1102教室

ミニシンポジウム第二会場：1号館 1階 1101教室

・お問い合わせ先 Eメール：akimoto@toyonet.ac.jp

Fax：03(3945)7626 *「秋元宛」と必ず明記してください。

・大会次第(予定：内容等の詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。)

受付開始..... 9:00

開会..... 9:30

ミニシンポジウムA(第一会場：1102教室)

「雇用・社会保障法制の交錯と新展開～ドイツ・ハルツ改革に見る示唆～」

司会：木下秀雄(大阪市立大学)、根本 到(大阪市立大学)

○嶋田佳広(札幌学院大学)..... 9:30~10:10

「最低生活保障制度の変容～就労支援型公的扶助の特徴と課題～」

○上田真理(福島大学)..... 10:10~10:50

「ハルツIV法と被用者保険の課題」

○名古道功(金沢大学)..... 10:50~11:30

「雇用労働者の生活保障システムの変化

～ドイツにおけるワーキングプアをめぐる議論を手がかりとして～」

○シンポジウム..... 11:30~12:30

開催校挨拶..... 12:30~12:40

総会..... 12:40~13:10

休憩（昼食） 13:10～14:00

ミニシンポジウムB（第一会場：1102教室）

「生活保護受給者に対する自立支援プログラムの意義と問題点」

司会：石橋敏郎（熊本県立大学）

○岡部 卓（首都大学東京） 14:00～14:35

「生活保護における自立支援」

○布川日佐史（静岡大学） 14:35～15:10

「生活保護法における自立支援と稼働能力活用要件」

○丸谷浩介（佐賀大学） 15:10～15:45

「生活保護自立支援プログラムの法的課題」

休憩 15:45～15:55

○シンポジウム 15:55～17:00

ミニシンポジウムC（第二会場：1101教室）

「通勤災害保護制度の意義と今後の展開」

司会：西村健一郎（同志社大学）

○西村健一郎（同志社大学） 14:00～14:10

「ミニシンポジウムの趣旨」

○岩永昌晃（京都産業大学） 14:10～14:50

「イギリスにおける通勤災害時の保障」

○中益陽子（都留文科大学） 14:50～15:30

「イタリアにおける通勤災害の保護」

○水島郁子（大阪大学） 15:30～16:00

「日本型通勤災害保護モデルの評価と展望」

休憩 16:00～16:10

○シンポジウム 16:10～17:00

大会終了 17:00（予定）

※同封の大会出欠確認はがきに必要事項を記載の上、**2008年10月2日（木）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「2. 昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は6,000円です。懇親会の会場は、2号館16階スカイホールです。

※本大会では、事務局の都合等により、託児コーナーは設けませんのでご了承ください。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 菊池馨実（早稲田大学）

第54回秋季大会は、2008年10月12日（日）に東洋大学で行われます。いよいよミニシンポジウム形式での大会開催となります。「通勤災害保護制度の意義と今後の展開」（担当理事・品田充儀会員）、「雇用・社会保障法制の交錯と新展開～ドイツ・ハartz改革にみる示唆～」(担当理事・木下秀雄会員)、「生活保護受給者に対する自立支援プログラムの意義と問題点」（担当理事・石橋敏郎会員）という三つのテーマで行われます。本会報でご案内申し上げるように多彩な報告内容となっておりますので、どうぞご期待ください。

第55回春季大会は、2009年5月16日（土）に神戸学院大学で行われます。「障害者自立支援をめぐる法的課題～障害者法の視点から～」と題して、河野正輝理事・大曾根寛監事を担当者として、報告者グループによる研究が鋭意進められております。

第56回秋季大会以降の企画についても、企画委員会においてかなり具体的な議論が積み重ねられており、本会報次号にて具体的なテーマ等をお知らせできる見通しです。

なお原則として毎回行われている個別報告については、随時報告者を募集しております。報告を希望される会員は、理事または企画委員にお申し出ください。個別報告をしていただく前に、本学会の会員を中心に構成された各地の研究会で準備報告をしていただきます。企画委員会から最寄りの地域の研究会をご紹介しますので、ご相談ください。

（若手会員の文献リストに関して）

企画委員会では、今後の企画立案に役立てるとともに、若手会員（40歳未満もしくは大学院入学後10年未満の会員）の業績を広く紹介するため、文献リストを作成し、毎号の会報に掲載しています（当学会の学会誌掲載のものは除く）。つきましては、企画委員会の情報収集能力に限界があるため、上記要件に該当する論文・著書の現物またはコピーを、下記宛にお送りくださると幸いです。なお、お送りいただいた論文・著書は返却いたしませんのでご了承ください。

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学法学学術院 菊池馨実 宛

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 加藤智章（新潟大学）

学会誌24号につきまして、以下の2点について、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

第一に、学会誌23号の発行に近接した時期に、学会誌掲載論文と類似する論文が他の出版社の書籍に掲載されている事案が散見されました。このような事態は、学会誌に関する法律文化社との契約条項に抵触する可能性があります。紙幅の関係上、学会誌では十分、意を尽くすことができないことも、残念ながら認めざるを得ませんが、仮に他の書籍・雑誌に関連する論文を掲載される場合には、論文構成や視点の設定などにより、類似論文とみなされないよう、会員各位の一層の注意を喚起したいと思います。なお、関連・類似の程度につき疑義がある場合には、掲載前に学会誌編集委員長までご相談ください。

第二は投稿論文の締め切りについてです。例年通り、原稿締め切りは12月20日（土）です。53回春季大会でご報告いただいた皆様には、この会報と前後して執筆要領を配布いたします。また、54回秋季大会でご報告予定の皆様には、学会時に執筆要領を配布する予定です。よろしくご協力いたします。

○2008年度5月定例理事会

- ・日時：2008年5月16日（金）16：00～18：07
- ・場所：熊本県立大学 総合管理学部棟 会議室
- ・議事内容
 - ①第53回春季大会の運営について（略）
 - ②第54回秋季大会の運営について（略）
 - ③第55回春季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌投稿論文について（略）
 - ⑤奨励賞について（略）
 - ⑥学会誌編集委員会より
加藤学会誌編集委員長より、学会誌第23号が刊行された旨の報告。
 - ⑦国際交流委員会より（略）
 - ⑧日本学術会議関連の動きについて（略）
 - ⑨2007年度決算報告について
石橋事務局長より、2007年度決算についての報告。
 - ⑩2008年度予算（案）について
石橋事務局長より、2008年度予算（案）についての提案。承認。
 - ⑪入会者承認、退会者報告（略：下記の入退会者紹介をご覧下さい）

○2008年度7月定例理事会

- ・日時：2008年7月12日（土）16：00～17：50
- ・場所：大正大学 巣鴨校舎 2号館 231号室
- ・議事内容
 - ①第54回秋季大会の運営について（略）
 - ②第55回春季大会の運営について（略）
 - ③第56回秋季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌投稿論文について（略）
 - ⑤奨励賞について
河野奨励賞審査委員長より、2008年度奨励賞候補作について、審査結果の報告。承認。
 - ⑥学会誌編集委員会より
加藤学会誌編集委員長より、学会誌第24号についての報告。
 - ⑦国際交流委員会より（略）
 - ⑧日本学術会議関連の動きについて
連携会員である井上理事より、最近の日本学術会議の動向についての報告。
 - ⑨第14期理事・監事選挙について
石橋事務局長より、第14期理事・監事選挙実施についての報告。
選挙管理委員会の設置及び選挙管理委員の選出。選挙管理委員は、荒木紀代子会員（熊本県立大学）、高倉統一会員（熊本学園大学）、安川正雄会員（尚絅大学短期大学部）の3名。
 - ⑩学会開催校会場借り上げ費用について
石橋事務局長より、学会開催校会場借り上げ費用についての報告。継続審議。
 - ⑪入会者承認、退会者報告（略：下記の入退会者紹介をご覧下さい）

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○会員名簿について

今年（2008年）は、2年に1度の会員名簿発行の年です。4月会報でお知らせしましたとおり、53回大会出欠確認はがきで、会員名簿掲載の可否（住所・TEL・所属・E-mail）についての意向確認をさせていただきました。返送されたはがきに基づいて作成した名簿を、本会報に同封しましたのでご覧ください。名簿に訂正、変更等がございましたら、事務局までメールでご連絡をお願いいたします。

○長期滞納者の退会処理について

2006年6月の理事会において、次のことが決定されました。学会規約第7条「会員は、総会の定めるところにより、会費を納めなければならない。会費を滞納したものは、理事会において、退会したものとみなすことができる」との規定に基づき、3年度分以上滞納した会員については、理事会での議論を踏まえて、会費納入の督促を行い、それでも会費の納入がない場合には退会者とみなすこととなりました。会員各位のご了解とご協力を宜しくお願いいたします。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第55回春季大会は、2009年5月16日（土）神戸学院大学 ポートアイランドキャンパスにて開催される予定です。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1号から12号までは事務局に、13号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1号から12号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

入退会者紹介 日本社会保障法学会事務局

- ・2008年5月16日（土）、7月12日（土）の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。

（順不同、敬称略）

早乙女 崇（法政大学 通信教育部）
畑井 清隆（九州大学大学院 法学研究院）
稼農 和久（北海道大学 公共政策大学院）
栗坂 節子（特定社会保険労務士、岡山大学大学院）
東 俊裕（熊本学園大学）
小山 正俊（志学館大学法学部）
大村 美保（東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士後期課程）

- ・2008年5月16日（土）、7月12日（土）の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。

（順不同、敬称略）

宮田 浄子、岩崎 夏奈、下井 隆史、安井 秀作、袖崎 栄一、宮島 尚史、伊藤 幸子、高 慶雄（死亡）、高梨 昇三、横井 芳弘（死亡）、渡辺 章、上村 政彦、矢部 恒夫、田中 邦夫、青木 佳史、山下 憲昭、品川 淳、岡田 澄子、服部 訓子、長谷 憲明

■東洋大学 アクセスマップ



交通機関：都営地下鉄線「白山」駅徒歩 5 分
 東京メトロ南北線「本駒込」駅徒歩 5 分

■東洋大学 キャンパスマップ

2号館 16階
スカイホール
【懇親会会場】

1号館 1階
1102教室
【第一会場】
1101教室
【第二会場】

